

クリーンドライヤ「N-CDB」

コニカルドライヤは、当社グラスライニング製粉体乾燥機の主力製品として数多くの実績があり、とくに医薬・ファインケミカル分野において多品種生産、コンタミレスの要求から「洗浄と洗浄確認が容易にできる機器」として採用されています。

コニカルドライヤは、缶内を真空状態にするための金属製の吸引管（固定式または供回式）を有しますが、この吸引管に対して以下のような改善ニーズがあります。

- ① 金属イオンの混入を抑制したい。
- ② 吸引管の洗浄性を向上したい。
- ③ フィルタ交換作業を簡単に行いたい。
- ④ 摺動部からの異物混入を無くしたい。（吸引管固定式の場合）
- ⑤ 仕込量を増やしたい。（吸引管供回式の場合）

これらの改善ニーズに応えるため、N-CDBは、従来の吸引管を缶内からなくし、マンホール（ハンドホール）部にフィルタを設けて真空吸引口としました。

これにより、製品が直接金属に接触しない構造となり、完全ノンメタリック化を実現します。

また、アクセスしやすいマンホール部にフィルタを設けたことで、今までのフィルタ交換時の缶内作業が不要となり作業性、安全性が向上しています。

吸引管が缶内に無いことで、摺動部からの摩耗粉混入の心配も無くなり、またフィルタ位置による粉面を考慮する必要もありませんので、仕込量の問題も解消されます。

従来型のコニカルドライヤ、片持支持構造のC-CDBに加えて、N-CDBをラインナップし、近年の乾燥機の高度化する多様な仕様に対応しています。



クリーンドライヤ「N-CDB」